平成２８年１１月１日発行（６８８号）

考える子
やさしい子
たくましい子

角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校
西脇市立芳田幼稚園
兵庫県西脇市落方町 236-3

親子人権学習

本校では，「一人一人の思いや願いを大切にできる学級づくり」を合言葉に，授業や学校行事などの学校生活の中で，温かく支え合う人間関係が育つ仲間づくりを進めながら，人権教育の取り組みをしています。

全ての教育活動の中で，人権を大切にする指導を行っていますが，今年度は特に以下の取組に力を入れ進めています。

- 芳田っ子ミーティング・・・自分や友達，自分たちの学校のよさや伸ばしたいことについて，全校生で話し合う活動です。
- 芳田っ子生活・学習の約束・・・生活と学習の約束を，子どもたち自身で検討し，取り組んでいます。
- 芳田っ子オンラインルールの作成・・・児童会が中心になり，インターネット端末とのよりよい付き合い方について，ルールづくりをしながら，主体的に情報モラルについて考えています。
- こころの花運動・・・自分や友達のすてきな気持ちや行動について気付いたことを，「こころの花カード」に書き，自分や周りの人のよさについて考えています。
- 親子人権学習・・・身の回りの人権課題について親子で学習します。
- PTA 人権講演会・・・PTA が主体となり，講師を招いて人権について考える講演会です。
- 児童の自己肯定感を高める授業の研究・・・算数科を中心に，伝え合い・認め合う授業の研究を進めています。

これらの取組を通じて，子どもたちが，自分自身のもっている思いやりや優しさに気付き，自尊感情を高めることの素地を育てたいと考えています。芳田小学校で学んだ子どもたちが，地域の中で，豊かな人権感覚をもち，幸せに生きていってほしいと願っています。

さて，本年度も 11 月 29 日（火）に親子人権学習を計画しています。保護者の皆様に，親子人権学習へ参加いただくことで，家庭と学校がより連携し，子どもたちの人権意識をさらに高めていく機会にしたいと考えています。親子で学び合うことで，子どもたちの学習意欲がより高まり，多面的な見方ができるようになったり，考えがより深まったりすることを期待しています。

ご多用とは存じますが，親子人権学習へ参加していただき，子どもたちの心の成長をサポートしてくださいますよう，よろしくお願いいたします。

（人権教育部）

11月の行事予定

１日（火）	幼小交流（秋フェスタ）
２日（水）	保小交流（秋フェスタ）
３日（木）	文化の日
９日（水）	算数教育研究発表会
１０日（木）	登校指導 こども貯金 学年費集金日
１１日（金）	就学時健康診断
１２日（土）	北播地区小学生陸上競技記録会
１５日（火）	「こころの花」の日 ペットボトルキャップ回収日
１６日（水）	保幼小交流（劇鑑賞）
１７日（木）	歯科健診（小全）
１８日（金）	市内連合音楽会（４～６年）
１９日（土）	西脇市人権教育研究大会
２１日（月）	登校指導
２２日（火）	乳幼児ふれあい交流事業（５・６年）
２３日（水）	勤労感謝の日
２６日（土）	いきいきふれ愛祭り
２９日（火）	親子人権学習　人権集会（講演会）
３０日（水）	「こころの花」の日 ペットボトルキャップ回収日 市内幼稚園おでかけコンサート （アピカホール）

＊１２月１日（木）自然探検村祭り（里山）
＊１２月２日（金）マラソン大会

いずみ寮のみなさんから，今年も「いずみ文庫」に寄贈をしていただきました。
この取組は，２８年も前からずっと毎年続けてくださっています。本当にありがとうございました。

＜ひまわり学級紹介＞

いきいき　のびのび　みんなでチャレンジ！

ひまわり学級では，自分のペースを大切にし，それぞれの特性に合わせた学習の仕方でじっくりと取り組んでいます。個別学習が基本ですが，異学年・少人数でしかできない学びも大切にしています。国語や算数の学習を中心に，体や体幹を鍛える運動や，ひまわりタイム（生活単元学習）で，協力する力やコミュニケーション力など，生活に役立つ力をつける学習を行っています。今は，ほうれん草・ブロッコリー・サニーレタスなど，自分の好きな野菜を栽培し，収穫を楽しみにしているところです。

ひまわり学級の子どもたちは，明るく元気いっぱいです。いきいきのびのび自分らしく，みんなで力を合わせていろんなことにチャレンジしようと頑張っています。また，お互いの個性や良さを認め合いながら，できるようになったことを「すごいなぁ。」と声をかけたり，困ったときには助け合ったり励まし合ったりと，優しい関わりをすることもできています。ひまわり学級で身につけた学びが，大きな集団での学びに繋がるように子どもたちの成長を願って取り組んでいます。

「こころの花」を咲かせよう

自分や友達の「強い心」「やさしい心」「美しい心」見つけは，意識しないとなかなかできることではありません。よくないところはすぐ気になり，「無理や…。」「どうせ，あかんし。」と，ついつい自分や周りを否定的に見てしまいがちです。自分で自分のよさに気づき，自分自身を肯定し認めることができれば，人に対してもやさしさをもって接することができるはずです。

本校では今年度も，授業や学校行事，給食，掃除など全ての教育活動の中で，子どもたちの自己肯定感を高める取組を行っています。「こころの花」も，その取組のひとつです。子どもたちの気づきや考えを文章にした「こころの花」は，学級で伝え合ったり，お昼の放送で紹介されたりします。子どもたちは，友だちのすてきな心にふれ，あたたかい気持ちを育んでいるのを感じます。

学校だけでなく，家庭でも，地域でも，この取組の輪が広がっていくことを願っています。

〔こころの花〕より

- たし算のカードのれんしゅうをしているときに，ともだちがにこにこ顔で聞いてくれて，うれしかったです。（１年生）
- このあいだ，女子トイレのスリッパを友だちときれいにしました。ぐちゃぐちゃだったので，きれいにすると気持ちがよくなりました。これまで，みんながやっていたので，私もやりたくなりました。今度は，みんながやっているからやるんじゃなくて，自分から進んでやりたいです。（２年生）
- 水泳をみんながんばっています。わたしは，クロールで，息つぎをして泳ぐのは，にがてです。だけど，友だちががんばっているのを見て，わたしもがんばろうと思いました。（３年生）
- みんながいつも明るく，元気でいるから，いつも楽しいです。もっとみんなで楽しんでいきたいです。（４年生）
- １０月４日に，いずみ寮に行きました。トランプをしたり，プレゼントをもらったりしました。いずみ寮のみなさんが笑顔だったことが，一番よかったです。（５年生）
- 芳田っ子ミーティングで，そうじについて，全校生で話し合いました。そうじをしずかにすると，自分たちのためになるということなどが分かったし，みんなでそうじのことについて深く考えられてよかったです。（６年生）